**日本遺産について**

**「鎮守府　横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～」**



平成２８年４月，呉市は，横須賀市，佐世保市，舞鶴市とともに

文化庁より日本遺産に認定されました。

【日本遺産とは】

◆　地域の歴史的魅力や特色を通じ，我が国の文化・歴史を語る物語

（ストーリー）を認定

日本遺産ロゴマーク

◆　平成２６年に文化庁によって創設，平成２７年度から認定開始

横 須 賀 市

**海上自衛隊呉地方総監部**

**スチームハンマー**

呉　市

佐 世 保 市

舞　鶴　市

**舞鶴赤れんがパーク**

**針尾送信所**

◆　平成３２年までに１００件程度の認定を予定

◆　特徴

|  |  |
| --- | --- |
| 【日本遺産】 | 【従来型の文化財行政】 |
| 「活用重視」 | 「保存重視」 |
| 地域に点在する様々な遺産を「面」として活用・発信 | 個々の遺産ごとに，いわば「点」として指定 |

◆　その他，認定されたストーリー（例）

【尾道市】

尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市

【伊賀市，甲賀市】

忍びの里　伊賀・甲賀─リアル忍者を求めて─

【雲南市・安来市・奥出雲町】

出雲國たたら風土記　～鉄づくり千年が生んだ物語～

【ストーリーの概要】

鎮守府開庁～四市の地勢と鎮守府の役割～

◆　日本を守るために厳しい地勢条件を満たした四市に鎮守府

（海防の拠点）を設置

躍動の時代～近代日本の技術を集結・発展～

◆　最先端技術・設備を投入→西洋技術の吸収・人材育成・伝承

　◆　造船業を中心に日本近代化を推進

静かな農漁村から近代都市へ～国家プロジェクトによる都市形成～



　◆　鎮守府設置に伴い，急速かつ計画的な軍港都市を形成

　◆　国家プロジェクトによるインフラ整備，都市化の発展，人口増加

四市のいま～当時の近代化遺産と文化が息づくまち～

　◆　多種多様な数多くの近代化遺産が現役で稼働しており，

躍動した往時の姿を体感できる。

旧軍港四市シンボルマーク